

連合研究科共同研究プロジェクト研究成果報告書

プロジェクトの名称	教科指導における STEAM 教育の多様性と汎用性に関する国際調査研究		
研究期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日	プロジェクト記号	AB
チーム構成員の氏名・職名等・所属（配属）大学（◎：チームリーダー）			
◎ 菅井三実(兵庫教育大学・教授)	時得紀子(上越教育大学・教授)		
小澤大成(鳴門教育大学・副学長)	小田俊明(兵庫教育大学・教授)		
田中 伸(岐阜大学・准教授)	今成 満(上越教育大学・芸術系D)		
浅井暁子(上越教育大学・芸術系D)	西本智子(兵庫県立加古川北高校教諭)		
伊藤なつ美(宝塚市立西山小学校主幹教諭)	PHAM THI LINH CHI(ダナン大学助教)		
プロジェクト全体の研究経過及び研究成果			
<p>本研究は STEAM 教育に関する国際調査研究であり、その特徴として、①日常の教科指導の中で STEAM 教育の理念と手法を具現する方法を探ること、②自然科学系以外の分野(国語教育、社会科教育、スポーツ体育教育、音楽教育)での実践と連携させることの2点が挙げられる。各年度の主な活動は次の通りである。</p> <p>[令和4年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年2月、STEAM 教育で世界トップクラスといわれるシンガポールに出張し、国立教育学院(NIE)、シンガポール教師アカデミー(AST)、公立の小学校および中学校を訪問した。 ・ 令和5年3月、院生とともに台湾に出張し、国立屏東大学および近郊の小学校を訪問した。台湾では、STEAMにR(=reading)を加えた STREAM 教育が提唱されていた。 <p>[令和5年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9月、シンガポールの国立南洋工科大学教育学院および国立スポーツ科学研究所の研究者から、保健体育やスポーツ指導における ICT 活用や STEAM 教育について一次情報を得た。 ・ 9月、ニュージーランドに出張し、小・中・高等学校における STEAM 教育を視察した。 ・ 11月、日本音楽教育学会第53回東京大会で、本研究に関する口頭研究発表を行った。 ・ 11月、『兵庫教育大学学校教育学研究』第36巻に、本研究に関連する論文を掲載した。 ・ 12月、愛知県の岡崎市立南中学校を訪問し音楽科と他教科の連携を目指した研究授業を視察したほか、追手門学院中学校を訪問し、「探究科」における音楽創作ソフトを活用した教科横断的な表現活動を視察した。 ・ 令和6年2月、院生とともにベトナムのダナン市に出張し、ダナン大学、ドンア大学、さくら学校を訪問視察した。 <p>[令和6年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月、再びシンガポールの国立教育学院(NIE)を訪問し、STEAM 教育と音楽教育の連携について情報交換を行った。 ・ 令和7年2月、開拓社より『教科指導における STEAM 教育の新展開』を上梓し、研究全体の成果を公刊した。 			

(注) 氏名欄は適宜増減してください。

* 字数の制限はありません。記述欄が不足する場合は、複数枚になっても構いませんので適宜行数を増やしてください。